

POPOLA ぽぽらだより

TAKE FREE

ご自由にお取りください

モヤモヤを、ワクワクに。

「ぽぽらだより」は、春日部市市民活動センター（ぽぽら春日部）が発行するまちづくりや市民活動を広めるためのフリーペーパー（広報誌）です。ぽぽら春日部は、まちの課題に取り組み、市民の暮らしに新たな価値を生む公益的な活動を応援する施設です。地域のための活動をしている人、何かを始めたい人がつながっていく場所でもあります。皆様のご利用をお待ちしています。

発行元 春日部市市民活動センター
（指定管理者：㈱コンベンションリンケージ）
年4回発行

2025 春号
vol.54



Enjoy Smartphone Life



Let's start in the spring



（本誌の内容）

市民活動シンポジウム
長野県阿智村のまちづくり
山本昌江氏／細山俊男氏
春日部市のこども子育て
応援団体の活動発表

活動報告・募集
SDGs フォーラム
春日部藤まつり
月間イベント

表紙：やどり木 SPU binders / 3月スマホサロン（撮影協力：粕壁写真クラブ）

本誌に関するご質問・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

シンポジウム 協働 交流

ホウコク ぽぽら春日部で「こども・子育て応援シンポジウム」を開催

『こどもが真ん中でつながるまちづくり』



山本さんは所沢市の保健師として勤務した後に、長野県阿智村の住民主体の地域づくりに感銘を受けて移住を決意。現在は夫の細山さんとともに阿智村で活動を続けている。



住民の自治力を育てる「学び」への信頼

ゲスト講演2 細山俊男 様（社会教育・生涯学習研究所）

阿智村では「なんとかしたい」と動き出した住民たちが、学びとつながりを力にして、自治のまちづくりを進めてきました。例えば、障害児を持つ親たちが公民館に相談したことから始まった通所授産施設「夢のつばさ」は、小さな学習会から地域ぐるみの取り組みへと発展していきました。どうしたらできるかと皆で学びながら建物の設置を村長に直談判し、自分たちでも運営資金を出し合いながら作っていったのです。

行政は住民の学びを信頼し、講師料や視察費などを柔軟に支

援します。そして、毎年公民館で活動発表の場を用意することで、発表を聞いた村民の中に応援者も増えていきます。ここで大事なのは、住民が主体となつて学び、実践し、そして行政としっかりと連携しているということです。もちろん、行政職員にも専門性や柔軟さが求められますが、住民との「出会い」が自治を動かす力になるんですね。こうした住民と行政の信頼関係が、阿智村の持続可能なまちづくりを支えているのです。



3月16日（日）に、市民活動シンポジウムを開催。当日は活動団体や一般参加者が50名ほど集まり、こども・子育てを応援する取り組みや春日部のまちづくりについて賑やかな意見交換が行われました。

「話し合い」が地域を変える力になる

ゲスト講演1 山本昌江 様（阿智村保健師）

私は保健師として住民主体の地域づくりに関わってきましたが、小さな「話し合い」がたくさんある地域ほど元気だなと感じています。行政や専門家、住民が立場を超えて困りごとを共有することで、「なんとかしよう」という意欲が生まれます。

所沢市では、保健師や学校関係者、大学等が協力し、子どもたちの健康調査を実施。話し合いや調査を2年続け、朝食を摂らない理由や運動不足等さまざまな実態を数字で明らかにしました。調査では、55%の子どもが朝食を一人で食べ、夕食でも1割の乳幼児が孤食とい

う実態が判明。また、小中学生の体力低下や抑うつ傾向、不登校の原因として家庭環境の問題が指摘されました。こうした現状を共有し、議論を重ねていると、自然とネットワークもできるし、知ったからには自分たちで動き始めるんですね。

今私がいる阿智村では、住民の自主的な活動を支援する仕組みが整っていて、5人以上のメンバーが集まれば講師料等が補助されます。地域ぐるみで学びを進めるための支援が、地域のつながりと活力を生み出しているんです。



当日ファシリテーターを務めたNPO法人子ども支援プラットフォームの和井田節子さん。シンポジウム後の情報共有や活動団体同士の協働を呼びかけた。



春日部で活躍するこども・子育て応援団体が地域での取り組みを発表！一般参加者と交流しました

活動発表

交流会

プログラム前半の活動発表では、春日部で活動する5つの団体がそれぞれの取り組みを紹介。

「彩の国子ども・若者支援ネットワーク」の土屋匠宇三さんは貧困の連鎖を断つための無料の学習教室や親御さんへの家庭訪問の活動を紹介。学習支援で笑顔が増えたこどもの事例が印象的でした。

学生ボランティア団体「こどもさあくる。」の石井菜々美さんは居場所づくりを通じてこどもの主体性、ひいては貧困問題にアプローチしていきたいと語り、実際の活動の様子を紹介しました。

障害を持つ子どもたちのための放課後デイサービスを運営する「かすかべ学園」の杉下悠真さんは、こどもたちの成長と社会への参加を促すための支援活動を紹介するとともに、保護者や家庭への支援も必要であることを指摘しました。

親の子育てを応援したいという思いで立ち上がった「NPO法人つきぐるみ」の小島加奈子さんは、ご自身の経験を踏まえ、出産前から子育てのイメージをつくることや、支援者となつなごうおくことの大切さを訴え、一方で産前産後支援の難しさや課題についても言及しました。

最後に登壇した「八木崎小サポーターズ」の小林芳美さんは、こどもが育っていく過程で地域の大人が関わっていく入口として「学校応援団」という活動を紹介。教育と地域の接点や関わる大人も元気になるという視点を提供してくれました。

プログラム後半の交流会では、各発表者を囲んで一般参加者との座談会を開催。それぞれ和やかな雰囲気の中で活発な交流が行われました。本シンポジウムにご参加・ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



春日部市こども育成課 手崎貴代公 様

市では令和7年度4月からを計画期間とする「春日部市こども・若者計画」を策定しました。当事者であるこどもや若者の気持ちや意見を聞きながら作っています。活動団体とも繋がりながら若者が安心していられる居場所や体験機会を作りたいと考えています。



春日部市社会福祉協議会 品川雅嘉 様

私たちは地域共生社会を目指して、地域の課題を住民自身で考えることができるような地域支援活動をしています。ひとり親家庭への相談支援や食料支援、活動団体のネットワークづくり等の活動を通じて、すべての人に居場所と役割を提供していきたいと考えています。

3月15日(土)、市役所まちなか広場のステージで幅広い年代の市民が英語に親しむスピーチイベントを開催。多様な価値観を尊重し、国際的な相互理解を深めるイベントとなりました。本取り組みは、SDGs パートナーズ団体とぽぽら春日部が協働して企画・運営したもので、当日は他の参加団体とともにSDGsの啓発活動を行いました。



第44回 春日部藤まつり

ぽぽら春日部がブースを出展



4/27(日) ※雨天の場合は、4/29(祝)に延期

春日部駅西口ふじ通り沿道(TSUTAYA 駐車場前)に、ぽぽら春日部が出展します。今年は来場者の皆様に「けん玉チャレンジ」を楽しんでもらう予定です。お菓子やプレゼントもご用意していますので、ぜひブースに遊びに来てください。

新規登録団体情報

新規に登録された団体さんをご紹介します。センターには多くの市民活動団体が登録されています。団体同士の交流やマッチングを希望される方はいつでもセンター窓口にお問い合わせください。



活動内容は
こちらから

- 春日部脳 know カフェ ●一般社団法人まちのこ団 ●歎異抄に学ぶ会
- ふれあい大学41期同期会 ●特定非営利活動法人 天真正自源流兵法
- YOU & I ●春日部失語症友の会 ●ロービジョンラボ春日部支部(順不同)

おっ

月間イベントのご紹介

二桜会

ぽぽら春日部では登録団体の皆様の活動を共催事業として応援しています。会議室や展示スペースを無料でご利用いただけますので、ご興味のある方はぜひこの機会にスタッフにご相談ください。お待ちしております。



3/4 開催

高齢者を狙う特殊詐欺の手口と被害を防ぐためのポイントを現役警察官がお伝えしました。

平和・民主・革新の日本をめざす春日部の会



ドキュメンタリー映画「原発の町を追われて」DVD鑑賞会。避難民二葉町の記録。

3/15 開催

カーレット春日部



3/15 開催

年齢や障害に関わらず、多世代がノーハンディで行うことができるカーレット体験会。

灯り (1983)



介護施設等でおりがみセラピーをおこなっている団体による折紙での「兜」作り体験。

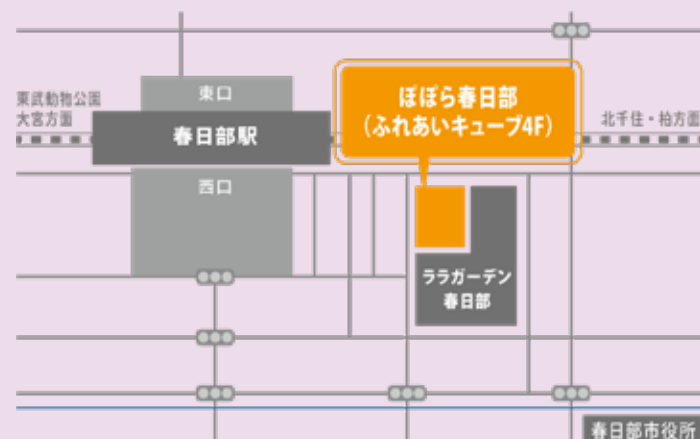
4/4 開催

粕壁写真クラブ



4/1-30 開催

フレザーコースト市の写真クラブとの交流を重ねて12年。日豪友好動植物写真展



※東武スカイツリーライン/アーバンパークライン「春日部駅」下車。西口徒歩5分。
※駐車場(有料)は数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

イベント・セミナーのお申し込み・お問い合わせはこちらから

☎ 048-731-3550

✉ popola@kasukabehall.jp

春日部市市民活動センター (ぽぽら春日部)

年中無休(年末年始を除く) 9:00 ~ 21:30

〒344-8578 埼玉県春日部市南 1-1-7 ふれあいキューブ 4 階

HP



※当施設の会議室を利用するには、「団体登録」が必要となります。詳しくはHPをご覧ください。

※交流・ミーティングスペース、キッズスペースなどは、団体登録なしにどなたでも自由にご利用いただけます。